

2018年11月1日

関係各位

ケアパートナー株式会社

パナソニック送迎支援システム「DRIVEBOSS」の導入に関するお知らせ ～A I 技術を用いた安全送迎の実現により業務効率化を図ります～

ケアパートナー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：白井孝和）は、A I 技術を用いた安全な送迎の実現のため、2018年11月よりパナソニック カーエレクトロニクス株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長 木村真人）の送迎支援システム「DRIVEBOSS」をデイサービスセンターへ導入していくことをご報告いたします。

1. 送迎支援システム「DRIVEBOSS」導入背景

通所介護（デイサービス）において、送迎ならびに送迎に付随する業務は全体の約30%を占めています。また、送迎計画の作成においてはベテランスタッフに頼る部分が多く属人的業務になりがちであり、時には狭い道等を選択した無理なルートとなる場合があります。

今回当社ではパナソニック カーエレクトロニクス株式会社の送迎支援システム「DRIVEBOSS」を導入し、送迎に関連する様々な課題を解決していきます。

参考（通所介護の業務割合）



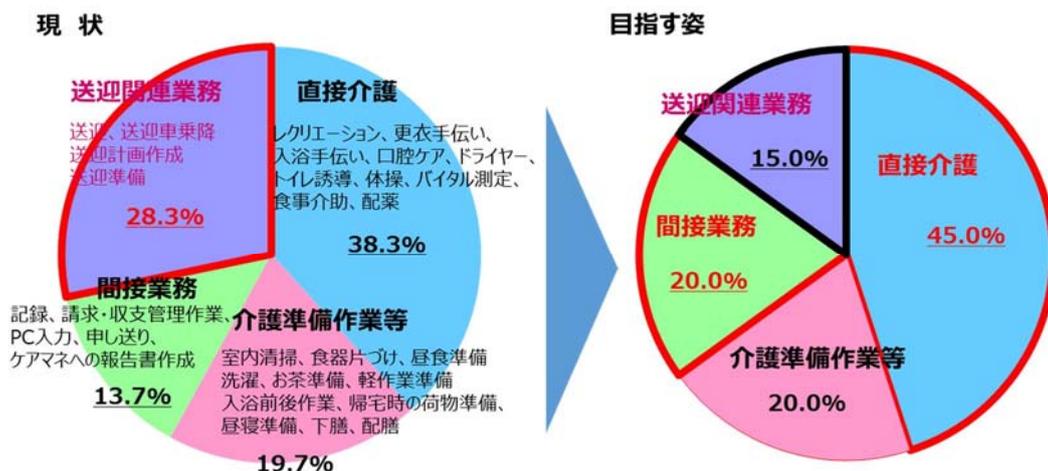
出展：将来の介護需要に即した介護サービス提供に関する研究会 報告書（経産省）

2. 導入する事での効果

- 安全な送迎の実現・・・システム導入により安全なルート設定と効率化が図れます
- 属人的業務の見える化・削減・・・簡単に操作できるため、誰でも行うことができます

送迎計画作成時間を短縮することで、介護サービス（直接介護）の充実を図ります

また、削減された時間を記録・帳票作成等（間接業務）に充当することができます



3. パナソニック カーエレクトロニクス株式会社からのコメント

ケアパートナー様とは、2018年4月より送迎支援システム「DRIVEBOSS」の実証実験・効果検証に取り組ませていただきました。これにより、従来、業務全体の約3割を占めていた送迎業務の時間短縮や、まだ経験が浅いスタッフでも送迎計画作成が可能となり、ケアパートナー様の送迎業務の効率化を実現することができました。今回の送迎支援システム「DRIVEBOSS」の導入により、介護現場において送迎業務の軽減による、労働環境の改善、一層の介護サービスの向上が進むことを期待しております。

引き続き、ケアパートナー様をはじめ導入各社様と連携し、介護現場の業務効率改善に貢献してまいります。

パナソニック カーエレクトロニクス株式会社

ソリューション事業統括部 営業2部 DRIVEBOSS推進課 課長 熊谷 繁氏

DRIVEBOSS (ドライブボス) とは。

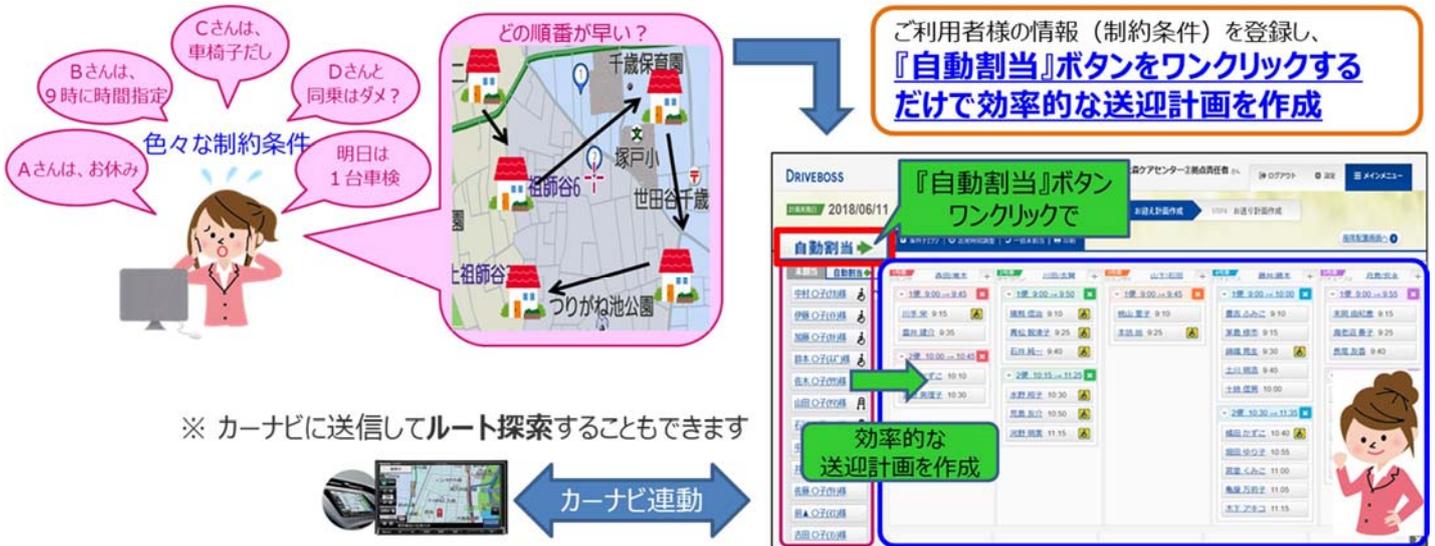
AI



介護

パナソニックのAI技術で、送迎業務のお悩みを解決するサービスです。

- ・毎日の送迎計画の作成は、ベテランでも時間がかかって大変
- ・利用者様の色々な制約条件を加味して、誰を、どの車で、どの順番に送迎するか？



※ 「DRIVEBOSS」はパナソニック株式会社の登録商標です。

○本件に関するお問い合わせ先 . . . 03-6718-9077 (サポート本部 内藤・兼原)

以上